

補助金評価シート

区分	重点 (重点以外)	補助根拠	(法令補助) ・ その他補助	開始時期	平成31年4月1日	終期	令和4年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市特定建築物耐震診断等補助金 不特定多数の者が利用する大規模な建築物などについてその所有者が耐震診断等を実施する場合に、診断・設計・改修に要する費用の一部を補助します。また、災害時の避難・救助活動等の円滑な実施のため、緊急輸送道路沿道建築物について、診断・設計に要する費用の一部を補助します。						
款・項・目	土木費・建築費・建築指導費						
所属等	建築部 建築行政課 建築行政係 電話 025-226-2841						

年 度		令和元年度 (1年目)		令和2年度 (2年目)		令和3年度 (3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	23,800	国 11,900	27,500	国 13,750	0	
	決算(千円)	22,500	国 11,250	27,500	国 13,750	0	
補助率		耐震診断・耐震設計：2/3		耐震改修工事：23%		(いずれも上限あり)	
目 標		耐震化率 R元年度 88%以上, R2年度 95%以上, R3年度 95%以上 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上	100.0%	耐震化率 89%				
	達成率 80%以上			94.7%	耐震化率 90%	94.7%	耐震化率 90%
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		資産評価に係る内容のため公開できません。					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input checked="" type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	-
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
×になった項目に対する今後の取組	<a~fにおける取組> 補助事業者の負担を軽減することで建築物の耐震化を促進し、人命を守るため、補助率を今後も維持していく。また、今後も制度利用の促進に努めていきたい。				
	<g~hにおける取組>				
目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善 (補助率, 補助額, 補助対象経費, その他) ② 継続 ③ 廃止					
①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 大規模な建築物や緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断等に要する費用の一部を補助することで、耐震化の推進に寄与している。また、さらなる耐震化の推進を図るため、緊急輸送道路沿道建築物の耐震改修等工事に対する補助を開始する。					